学校番号	３０１３

令和５年度　国語科

教科	国語科	科目	国語表現	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「国語表現」　（大修館書店出版）						
副教材等	「国語表現　基礎練習ノート」　（大修館書店出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・これから社会に出る３年生は、社会人として必要とされる伝える力（コミュニケーション能力）を身につけることを心がけましょう。
・話し合いや文章記述、発表など、表現する活動を取り入れた授業を行います。
・コミュニケーションのための「話す・聞く能力」や意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身につけてください。また、活動内容を深め円滑にするためのスキルも磨きましょう。
・自分の考えを正しく伝えるためにも、語彙力や文法の知識をしっかりと身につけてください。
・情報を収集し、内容を取捨選択して、根拠をもって伝達するという流れを意識し、幅広い情報活用ができるようにしましょう。
・提出物の期限は守りましょう。また、学習した内容を定着させるためにも、小テストを毎時行いますので、しっかり復習してください。

２　学習の到達目標

・話題や題材に応じて情報収集し、吟味して取捨選択を行い、自分の考えをまとめ表現することができる。
・相手の立場や異なる考えを受容し、尊重する姿勢を身につけ、論拠の妥当性を判断しながら話し合いができる。
・目的や場に応じて、言葉遣いや文体などの選択を適切に行い、効果的に話したり書いたりすることができる。
・自分の考えや主張が効果的に伝わるように、論理の構成を工夫して文章を書いたり、話したりできる。
・言語感覚を磨き、論理的な思考力、豊かな想像力を場面に応じて活用することができる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。		伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身につけている。
主たる評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等）	行動の観察 （発表等のパフォーマンスの評価）	記述の確認及び分析 （ワークシート、原稿用紙）		行動の観察 記述の確認 （ノート、ワークシート等） 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４ 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
一学期	書いて伝える	整った文を書く わかりやすい文を書く 文のつなぎ方 原稿用紙の使い方	○		◎		○	a:相手に正確に伝わるように、誤りを正し、整った文章を書こうとしている。 文章の形態や文体、語句などに合った適切な表現の仕方で書こうとしている。 c:相手に正確に伝わるように、誤りを正し、整った文章を書くことができる。 文章の形態や文体、語句などに合った適切な表現の仕方で書いている。 e:書くことに必要な、文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	a、c、e: 記述の点検と確認
	漢字と語彙	語義を探る 語彙を広げる	○	◎	○		○	a:漢字や語彙の学習を通し、これらを習得していく習慣を形成するとともに、日本語の特徴に関心を持ち、解釈や表現に生かそうとしている。 b:漢字や語彙の学習を通し、これらを習得していく習慣を形成するとともに、日本語の特徴に関心を持ち、解釈や表現に生かして話し合っている。 c：言葉の意味を調べ、その変遷をたどることで、古代の人々のもののとらえ方にふれ、日本語に興味を持つとともに、語彙力を身につけている。 e: 言葉の意味を調べ、その変遷をたどることで、古代の人々のもののとらえ方にふれ、日本語に興味を持つとともに、語彙力を身につけようとしている。	a、c、e: 記述の確認及び分析 b:発表

一学期	文章構成・展開	意見を論理的に述べる 反論を想定して書く	○		◎		○	a:文章の「型」を習得し、根拠を明確にした論理的な文章を書こうとしている。 異論や反論を想定した意見提示の方法を学び、防衛力と説得力のある文章を書こうとしている。 c: 文章の「型」を習得し、根拠を明確にした論理的な文章を書くことができる。 異論や反論を想定した意見提示の方法を学び、防衛力と説得力のある文章を書いている。 e: 話すこと・聞くことに必要とされる言葉を正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やし、目的や場に応じた話し方を身につけている。	a、c、e: 記述の点検と確認及び分析
	コミュニケーション入門	受容の心 励ます言葉・受け入れる言葉	○	◎			○	a:相手を尊重する態度を養い、異なる考えや意見を受容する姿勢を身につけようとしている。また、相手の意見を的確に聞き取り、論拠や妥当性を判断しながら話し合おうとしている。 b:相手を尊重する態度を養い、異なる考えや意見を受容する姿勢を身につけている。また、相手の意見を的確に聞き取り、論拠や妥当性を判断しながら話し合うことができる。 e:場に応じた言葉遣いに留意し、話す・聞くことに必要な論理展開を理解している。	a、e: 行動の観察及び記述の点検 b:グループディスカッション
	自分の考えを説明する	根拠と主張 具体と抽象 客観と主観	○	◎			○	a:話す内容について幅広く資料などに当たって調べようとしている。また文章の構成や展開を確かめ、適切な文章の組立てや骨組みに注意し文章の内容にふさわしい文体や語句、表現の技法を用いようとしている。 b: 話す内容について幅広く資料などに当たって調べている。また文章の構成や展開を確かめ、適切な文章の組立てや骨組みに注意し文章の内容にふさわしい文体や語句、表現の技法を用いることができる。 e:話すこと・聞くことに必要な文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	a、e: 行動の観察及び記述の点検 b:ディベート

二学期	発想方法のいろいろ	情報の収集と伝達 kJ 法 ブレインストーミング マップ法 ツリー図	○		◎		○	a:話題や題材に応じて情報を収集し、取捨選択を行い、分析を行おうとしている。また、その際に、様々な発想方法に着手して、自分の考えをまとめたり、伝えたりしようとしている。 c:話題や題材に応じて情報を収集し、取捨選択を行い、分析を行っている。また、その際に、様々な発想方法に着手して、自分の考えをまとめたり、伝えたりすることができる。 e: 話すこと・聞くことに必要とされる言葉を正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。	a、c: 行動の観察及び記述の点検 e:記述の確認及び点検
	表現を楽しむ	キャッチフレーズ ボディコピー ポスター作り	○		◎		○	a:キャッチフレーズやポスターなど、様々な言葉の表現の工夫をしながら、伝えたい内容を吟味し、読み手に伝えようとしている。 c: キャッチフレーズやポスターなど、様々な言葉の表現の工夫をしながら、伝えたい内容を吟味し、読み手に伝えることができる。 e:様々な文字による表現の特徴を意識し、効果的な表記の方法を理解している。	a、e: 記述の点検と確認 c::
	自己PR	ライフチャートで振り返る 効果的な自己PR	○		◎		○	a:自己分析を通して自分を理解し、自己アピールを作成することで、効果的に自分の考えや意見をまとめ推敲して、表現しようとしている。 b:自己分析を通して自分を理解し、自己アピールを作成することで、効果的に自分の考えや意見をまとめ推敲して書くことができる。 e: 話すこと・聞くことに必要とされる言葉を正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。	a、c、e: 行動の観察及び記述の確認

二学期	面接に挑戦	将来の自分を考える 志望動機を考える 面接に挑戦する	○	◎			○	a:自己を知り、場面を判断し相手に配慮して、自分の意見を述べるという面接の学習を通して、効果的に話し、的確に聞き取って伝えようとしている。 b:自己を知り、場面を判断し相手に配慮して、自分の意見を述べるという面接の学習を通して、効果的に話し、的確に聞き取って伝えることができる。 e:場に応じた言葉遣いに留意して、伝わる話し方について理解し、面接における心構えと技術を身につけている。	a、b、e: 行動の観察と確認
	グループワークに挑戦	発想法の応用 討論と討議	○	◎			○	a:異なる意見や考えを受容し、論拠を判断しながら、自分の意見を納得してもらえるよう話し合おうとしている。また、議論が円滑に進むよう、情報を収集、選択、判断して、話し合いを進めようとしている。 b: 異なる意見や考えを受容し、論拠を判断しながら、自分の意見を納得してもらえるよう話し合おうとしている。また、議論が円滑に進むよう、情報を収集、選択、判断して、話し合いを進めることができる。 e:議論を進める中で、リーダーシップだけではなく、フォローシップを発揮する姿勢を身につけている。	a、e: 行動の観察及び記述の点検 b:グループワーク
	グループディスカッションに挑戦	目的に応じた話し合い 合意形成の方法 討論と討議	○	◎			○	a:相手の考えを踏まえて自分の考えを説明したり、考えを相対化したりして話し合おうとしている。 b:相手の考えを踏まえて自分の考えを説明したり、考えを相対化したりして話し合っている。 e:話すこと・聞くことに必要な、文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	a、e: 行動の観察と確認及び分析 b:ディスカッション

三学期	働く人にインタビュー	質問と応答のレッスン インタビューをする 情報収集と活用	○	◎			○	a:実際に働いている方々にインタビューすることによって、社会生活の一端に触れ、自身の将来設計を見つめるとともに、目的に応じた情報を適宜収集し、場に応じた話し方をしようとしている。 b: 実際に働いている方々にインタビューすることによって、社会生活の一端に触れ、自身の将来設計を見つめるとともに、目的に応じた情報を適宜収集し、場に応じた話し方を身につけている。 e:目的や場に応じた、話し方を身につけている。	a、e: 行動の観察及び記述の点検 b:インタビュー
	プレゼンテーション	視覚資料を用いた発表 情報の明確化と伝達	○	◎			○	a:自分の考えを効果的に相手へ伝えるため、情報を幅広く収集し、取捨選択した上で、正しく情報が発信できるよう、論理展開などに着目しながら文章を推敲しようとしている。 b:自分の考えを効果的に相手へ伝えるため、情報を幅広く収集し、取捨選択した上で、正しく情報が発信できるよう、論理展開などに着目しながら文章を推敲することができる。 e:自分の意見をより効果的に伝えるため、様々な表現方法を理解している。	a、e: 行動の観察及び記述の点検 b:プレゼンテーション
	体験を伝える	具体性 情報の収集と選択	○		◎		○	a:自分が体験した内容についてまとめ、情報を吟味し、相手に分かりやすく伝わるよう工夫して文章を書こうとしている。また、正確に情報が伝わるよう適切な表現の仕方で書こうとしている。 c: 自分が体験した内容についてまとめ、情報を吟味し、相手に分かりやすく伝わるよう工夫して文章を書くことができる。また、正確に情報が伝わるよう適切な表現の仕方で書くことができる。 e:書くことに必要な、文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	a、c、e: 記述の点検と確認及び分析

三学期	映像を見て書く	叙述の練習 要約の練習	○		◎		○	a:映像に描かれている人物、情景、心情などを、どうして作者がこのように描いているのかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果を理解し、内容を要約しようとしている。 c:映像に描かれている人物、情景、心情などを、どうして作者がこのように描いているのかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果を理解し、内容を要約することができる。 e:正しく情報を収集、選択して、相手に伝わる話し方を身につけている。	a、c、e: 行動の観察及び記述の点検

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:話す・聞く能力　　c:書く能力
(d:読む能力)　　e:知識・理解

※　評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」）に関わる観点には◎を付している。